

篠山市東日本大震災復旧復興を支援する市民ネットワークの開催報告

と き 平成 23 年 5 月 9 日 (月) 午後 2 時 ~

ところ 篠山市役所 第 2 庁舎 2 - 3 0 1 会議室

1 . 開 会

今回の大震災は、非常に被災の規模が大きく、復旧復興も時間がかかるものと考えられ、無理のない息の長い心のこもった支援が出来る方法を考えていきたい。

2 . 自己紹介

各参加者から活動経歴なども含めて自己紹介をいただく。

3 . 災害支援に関する報告

- ・篠山市の行政としての支援の概要を報告
- ・保健師として派遣した職員からの報告
- ・仮設住宅の建設設計に従事した職員からの報告
- ・市長被災地訪問の報告

4 . 意見交換

~ 今後の東日本大震災の支援に向けて ~

参加者から、今後の支援のあり方など幅広く意見交換を行った。

《主な意見》

- ・被災地への支援のため経費を集める支援金の募金なども必要ではないか。
- ・被災地へ物資を送るための協力金を、バッジを作成して集めている。
- ・岩手県などに物資を個人的に送っているが、社会福祉協議会などでとりまとめをしてもらえれば助かる。
- ・被災された方で他都市への永住希望者にも対応していければと思う。
- ・市民ボランティアとして派遣される方は、現地のニーズや意見なども聞いてきてほしい。
- ・被災地の方々のお気持ちを知るためにどんなことが出来るだろうか。など

5 . その他

今回は、5月下旬ごろに開催予定。

6 . 閉会

閉会后、参加された方々が、個々に、名刺交換や情報交換などを行われ、今後の支援のあり方について、意見を交わされていました。